

見附高校の特色化・魅力化を推進するための取り組みを支援

市では、市内の中学生が進路を考える際の選択肢としてだけでなく、市外からも通学する生徒がいることで、関係人口拡大の観点からも、県立見附高校の魅力化・特色化が必要だと考えています。

同校は、今年度、月ヶ岡特別支援学校見附分校とともに、県から「県立高校の将来構想推進事業」の実施校に指定されており、市としても魅力化に向けた取り組みに対して支援を行っています。

今回、見附高校が実施する「総合的な探求の時間」において、市が商工会と連携して関係者との調整を行い、「市内産業の理解を深めるとともにキャリア形成の一助とするための授業」を行うことになりましたのでお知らせします。

1. 日時 9月30日(火)・10月1日(水) 午後1時30分～3時30分

2. 会場 見附高等学校(見附市本所1丁目20番6号) および見学企業先

3. 内容

(1) 市内企業見学 <対象：1年生>

- 見学企業： ユニオンツール(株)、日本郵便(株)新潟郵便局、(株)PALTAC、キヤノントッキ(株)、(順不同) (株)タツミ、(株)三光社、第一ニットマーケティング(株)、栄通信工業(株)、(株)サンプラス三笠、(株)IPS プライヤー、サンアロー(株)、原山化成工業(株)、(株)今町コロナ、ホテルレアント、(株)セキノ興産、(株)USS

(2) 企業産業紹介講話・講演会 <対象：1年生>

- 講師： (株)ひまわり食品、丸正ニットファクトリー(株)、(株)諸長、(株)マルイ、(株)里味、(順不同) (株)生活サポータふるまい、あかりテック(株)、(株)笹原建設、見附市長

(3) 地方創生・起業体験談 <対象：2年生>

- 講話内容 ・「見附という町への夢、志」 ・「どのような思いをもって営んでいるか」
・「若者へのメッセージ」 ・「地方創生について」
- 講師 ・企業代表 (株)三本テキスタイル 三本社長、三藤不動産(株) 三藤社長
・起業者 レストランMASA 長谷川氏
・地方創生 (株)フューチャーリンクネットワーク 阿部氏
・長岡大学

【参考】見附高校と市の連携事業の一例

- ・中庭プロジェクト 高校の中庭を「イングリッシュガーデンとアートを融合させた創造的な空間」に整備(R7～R9の3か年計画)。市のイングリッシュガーデン担当職員が指導・支援。
- ・幻の酒米づくり 今年5月に1年生が幻の酒米「雄町」の田植えを実施。10月に酒米雄町の稲刈りも実施予定。

問

本件について

見附高校との連携事業全般について

地域経済課 ☎0258-62-1700(内線221)

企画調整課 ☎0258-62-1700(内線310)